

観光ビジネス学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
1年	50	観光ゼミⅠ（小里ゼミ）
2年	88	観光ゼミⅢ（小里ゼミ）

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	TB-4-SEM-09				
	●	●	●	●	●					
科目名	観光ゼミ I				単位 認定者	小里 千寿		評価の方法	試験 (レポート)	60 %
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	必修	1 年	開講時期	後期	単位数	1 単位		授業内課題等	10 %
						授業時間数	30 時間		受講態度	30 %
				授業形態	演習	授業回数	15 回			
授業の概要	「初年次ゼミ」（1年前期配当）で学んだ大学の学びの基礎を踏まえて、「観光ゼミI」では観光ビジネスの現場で必要とされるコミュニケーション能力の獲得と、課題を発見し解決する能力の育成を目指す。具体的には各教員の専門的分野を中心に行われる観光に関するゼミ活動の中から関心のあるゼミを選択し、ゼミ内で課題の発見や調査、解決、振り返りなどの活動を協力して行う中で、観察力、協調性、コミュニケーション力、課題解決力などの力を身につける。									
到達目標	①結婚にまつわる各種要素に関して学び、総合的な理解を得る。 ②結婚式場・相談所などのフィールドワークを通し当事者意識で「結婚」を理解できるようになる。 ②コミュニケーションスキルを身につけ、調べた事柄を相手に対し的確に伝えられるようになる。									
学修者への期待等	結婚式や披露宴、新婚旅行など「結婚」にまつわる各種準備について、自ら調べ自分の意見を持つことを期待する。グループワーク等を行うため、遅刻・欠席等をしないように注意すること。									
回	授業計画					準備学修				
1	ガイダンス、自己紹介、ゼミの進め方 自分が結婚するとしたら～ウェディングのトータルプラン					課題を事前に調べてきてください（1時間程度）。				
2	フィールドワーク①準備＜調査場所の下調べ＞					フィールドワーク先①について事前に調べてきてください（1時間程度）。				
3	フィールドワーク準備 ＜グループでの作業分担・インタビュー項目の検討＞					インタビュー項目を事前に考えてきてください（30分程度）。				
4	フィールドワーク①：関連施設の訪問 (メトロポリタン山形)					フィールドワークから得た内容をまとめておいてください（1時間程度）。				
5										
6	フィールドワークの振り返り・まとめ					フィールドワークから得た内容をまとめておいてください（1時間程度）。				
7	フィールドワーク②③準備 ＜調査場所の下調べ・質問事項の整理＞					フィールドワーク先②③について事前に調べてきてください（1時間程度）。				
8	フィールドワーク②：関連施設の訪問 (石巻グランドホテル)					フィールドワークから得た内容をまとめておいてください（1時間程度）。				
9										
10	フィールドワーク③：関連施設への訪問 (秋保リゾートホテル クレセント)					フィールドワークから得た内容をまとめておいてください（1時間程度）。				
11										
12	(3回のフィールドワークを踏まえて) 理想的なウェディング・プランの作成					フィールドワークから得た内容をまとめておいてください（1時間程度）。 現在、ホテル等で行われているウェディングについて調べてきてください（30分程度）。				
13	ウェディング・プラン：中間報告会					プレゼンテーション資料をまとめておいてください（1時間程度）。				
14	ウェディング・プラン：中間報告を受けての修正					最終報告会に向けて、完成版を仕上げておいてください（1時間程度）。				
15	ウェディング・プラン：最終報告会、まとめ					報告会で出た感想や改善点などを盛り込み、内容をブラッシュアップする（1時間程度）。				
教科書	使用しない。適宜、レジュメを配布する。									
参考文献	授業中に適宜紹介する。									
備考	授業についての疑問や課題等については、次回以降授業でフィードバックする。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）

披露宴の司会者として1,000本以上の経験を持つ

学修成果	1 基礎力	2 実践力	3 人間関係力	4 生涯学習力	5 地域理解力	科目ナンバリング TB-4-SEM-11				
	●	●	●	●	●					
科目名	観光ゼミⅢ				単位 認定者	小里 千寿		評価 の方法	授業内課題等	60 %
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	必修	2 年	開講時期	後期	単位数	1 単位		受講態度	40 %
						授業時間数	30 時間			
					授業形態	演習	授業回数		15 回	
授業の概要	「観光ゼミⅢ」は基本的に「観光ゼミⅡ」の学修を引き継ぎぐものであり、同じ教員の観光ゼミを前期に引き続いて後期も選択することが期待される。2年次の1年間をかけて、観光に対する認識を深化させ、「観光ゼミⅡ」で獲得を目指した力に加えて、観光現象に関する注意力、思考力などを養う。具体的には教員の助言のもとで、関心ある課題の発見、調査、解決、振り返りを行うという一連の学修活動を繰り返すことで、2年間の観光ビジネスの学びを集大成するような認識の獲得を目指す。									
到達目標	前期は、「結婚に対する意識の変化」「少子高齢化」「正規・非正規などの雇用問題」「ワークライフバランス」など、現代日本における人々の意識変容を探った。それら現状を踏まえ、後期は、観光業の中のホテル業界に注目し、日本人の意識変容が及ぼす業界への影響を考え、ホテル業界を活性化させるための方策を産学連携で探っていく。それら経験によって、将来自分が目指す職業において、どのような意識変革がおこり、そのために解決すべき問題があるかを探求し、解決できる力を醸成する。									
学修者への期待等	それぞれのキーワードに対する理解及び課題を見つけ、問題に対してどのように探求すればよいかの方法を整理するための講義である。また、実際に企業との対話や課題提示に対するリサーチやディスカッションを通して、自分の考えを広げ他者を受け入れる価値観を醸成するためのプログラムとなっている。 学修成果：探究心、情報収集力、コミュニケーション力、思考力、課題解決能力、主体性									
回	授業計画					準備学修				
1	ガイダンス：ゼミの進め方、産学連携の意義、ゼミ長などの選出、ゼミ予定の検討。					予習：なし 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
2	プロジェクトの目的共有、企業紹介・ホテルの理念や事業概要、現状の課題を共有、宿泊者目線の視点でワーク					予習：講義中に指示された事項（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
3	宮城の観光資源、宿泊ニーズ、地域の特徴を整理（フィールドワーク準備・質問設計）					予習：講義中に指示された事項（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
4	他所ホテル視察① （比較材料として、利用者の視点を体験し、ニーズや課題を想像する）					予習：見学先についての調査（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
5										
6	フィールドワークの振り返りと課題の抽出					予習：講義中に指示された事項（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
7	産学連携ホテル訪問・ディスカッション スタッフインタビュー、および分析					予習：ディスカッション内容の準備（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
8										
9	産学連携ホテル訪問・ディスカッション ターゲット顧客・課題の仮説化、アイデア発想ワークショップの開催					予習：ディスカッション内容の準備（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
10										
11	他所ホテル視察② （比較材料として地域特性や顧客ニーズの違いを理解し、自身の企画に反映させる）					予習：見学先についての調査（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
12										
13	企画のプレゼンテーション準備（リハーサル）					予習：講義中に指示された事項（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
14	産学連携ホテル関係者への企画提案会 総まとめ、振り返り					予習：企画案の完成（30分） 復習：リアクションペーパーの記入（30分）				
15										
教科書	なし。講義中に適宜プリント等を配付する。									
参考文献	授業中に適宜示す。									
備考										

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）

--